**集団・リーダーシップ**

集団規範

　集団の成員によって共有され、期待されている行動の枠組み、判断の枠組み、思考様式のこと。

集団圧力

　集団の成員に、集団規範に同調させようとして及ぼす圧力のこと。

集団斉一化への圧力

集団の凝集性

集団が構成員を引きつけ、その集団の一員であり続けるように動機づける度合い。

具体的には構成員間の対人的な魅力度や集団の魅力度など。

凝集性が高い集団ほど集団圧力は強くなり、構成員に対して集団規範に同調するように働く力は強くなる。

集団の凝集性が高いほど、共有する目標に対する成果が大きくなる傾向がある。

リーダーシップ：指導意識と行動

一定の目標を達成するために、集団をあるべき方向に向かわせるための影響力の行使

人間の集団的努力を喚起して集団の目的を効果的に達成していくためにリーダーが集団成員に対して行使する対人的な影響力

フォロアーシップ：従属意識と行動

「成功」や「目標達成」に向け、リーダー以外の人間がリーダーの指針・方向性に協調し、ついていく行動のこと。

リーダーの指導力や判断力を他のメンバーが補完し、集団の成果を最大化することを狙う行動。貢献力と批判力で構成される。

リーダーシップの型

1. 民主型

集団の方針、作業の手順、作業相手の選択などは集団討議と集団決定で決められ、リーダーはこれを促進し、示唆を与える型

集団中心、友好的で不平不満が少ない。

　　リーダーの能力が低くても時間をかけながら、何とか問題を最後まで解決できる。

1. 独裁型

リーダーが一切を決めて、権威的に命令する型

リーダーへの依存度が高い。作業効率は高いが、創造性が低い。

　　目標達成の結果はリーダーの能力に左右される。

　　行動が攻撃型と服従型に分かれる。

1. 自由放任型

集団の方針は放任され、リーダーは作業上の情報の要求や質問がない限り関与せず、作業の仕方の評価も調整もしない型。

メンバー間にまとまりがないため、作業成績が悪い。

　　作業への興味や喪失も大きい。

　　作業の失敗や挫折が多い。